

## 動き出したNPOの活動!

### 空き家を負の遺産から地域の財産へ

★★★NPO法人住まい安心サポート秋田（理事長 佐々木義文さん）

上昇傾向にある空き家率ですが、空き家を負の遺産とするのではなく、利活用して地域を元気にしようとNPO法人を立ち上げた団体があります。町内会長さんや司法書士さんなどで構成された法人であり、空き家問題を憂慮していた仲間たちです。

空き家を子どもの居場所や自治会館といった、地域コミュニケーションの場に変えて活用することを活動の目的としており、高齢者が安心して住むことができるための支援・空き家や空き地の利活用の支援・古民家や公共遊休施設の利活用の提案が主な活動です。

また、空き家や将来空き家になる可能性のある独居老人宅を見守る「住まい安心見守り隊」をこの夏に結成する予定です。公募で集まった「住まい安

心見守り隊」は、秋田市内5ブロックに50名ほど配置します。そしてNPO法人と連携して所有者の相談には無料で応じ、必要な場合は弁護士・司法書士・建築士につながります。

佐々木理事長は「目指すのは、空き家や将来そうなるかもしれない空き家予備軍に関する相談を住民が気軽にできる組織です。一軒一軒の空き家が、地域に溶け込みながら活用されるように、地域からアイデアを募り、地域の課題解決のためにNPOならではのサポートをしていきたい」とお話しくださいました。この法人の年齢層は30代～70代と幅広く、活動の長期継続も視野に入れた組織づくりをしています。



今年6月15日にNPO法人として認証を受けた「NPO法人住まい安心サポート秋田」の理事長佐々木義文さん。



## 第13回あきたスギッチファンド助成団体決定！

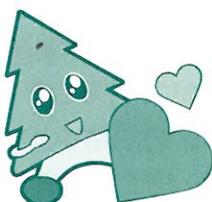
平成27年7月11日(土)、第13回あきたスギッチファンド審査会が開催されました。申請19団体のうち、以下の団体・事業が採択となりました。(団体名/事業名)

※詳細は、あきたスギッチファンドHPをご覧ください。

冠ファンド「三国子ども震災支援ファンド」20万円コース	
地球応援活動～みんな元気プロジェクト～チーム	絵本がつなぐ子どもたちによる被災地支援「朗読コンサート」
つながる青空市実行委員会	第7回東日本復興支援チャリティイベントつながる青空市
東日本大震災避難者支援応援ファンド20万円コース	
NPO法人あきたパートナーシップ	秋田で健やか支援事業
本ファンド50万円コース	
NPO住まい安心サポート秋田	空き家の利活用・見守りサポート事業
太平山ロックフェスティバル実行委員会	太平山ロックフェスティバル2015
本ファンド30万円コース	
NAOのたまご	みんなで創るバリアフリーコンサート(第1回)
NPO法人かづのふるさと学舎	キノコ講習会 キノコの活用方法を探ろう
NPO法人かじか瀬	みんながプロフェッショナル事業
本ファンド10万円コース	
交通事故被害者自助の会サポート・ウインド	交通事故被害者相互の出会いとそれを支える人の交流を広める相互支援事業
NPO法人秋田けやき会	コーヒーショップ「仲こまち」ふれあい事業
秋田県在宅保健師等ゆずり葉の会	「映像で見る秋田県の保健師の活動」DVD作成事業
びーらぶ秋田	びーらぶプログラムの実施事業

### 【審査員の選評より】

- 審査をとおして「私の問題は社会の問題」というNPOの意識の高さが感じられた。
- あきたスギッチファンドは、自立的な活動を促すという主旨がある。このスギッチファンドの助成を受けて、次の活動では自主運営・自主努力で活動ができるような団体になってほしい。



認定特定非営利活動法人 あきたスギッチファンド  
 〒010-1403 秋田市上北手荒巻字堺切24-2遊学舎内  
 TEL: 018-839-8941 FAX: 018-829-5803  
 e-mail: madoguchi@sugicchi-fund.jp  
<http://www2.akita-kenmin.jp/~alota-npo-fund/>